

第1回 交通安全委員会

3. 議題（2）日本自動車会議所の取り組みについて

1. 平成28年度 活動実績

平成28年12月8日
日本自動車会議所

① 委員会・会員研修会

重点方針：交通安全諸施策の調査・研究と要望・提言

平成28年度課題

→事故実績分析に留まらず未然防止に向けた取り組みの充実

- 研修会は、健康起因や自動運転に関する事故等、新しい切り口でテーマ設定し講師を招へい
- 委員会(2回)は、従来通りの事故分析の内容で実施

- ・第1回研修会「視覚・認知機能低下による運転影響」(7/5)
～加齢、健康起因や先天的多様性による色覚・認知の変化～
(高知工科大 篠森教授)
- ・第2回研修会「交通事故の現状と将来の自動車安全技術」(10/12)
(モータージャーナリスト・ノンフィクション作家 岩貞るみこ氏)
- ・第1回委員会「1-6月 事故発生状況と特徴(警察庁)」(12/8)
- ・第2回委員会「1-12月事故発生状況と特徴(警察庁)」(3月予定)



次年度に向けた課題

→最近話題に上る機会が多くなった高齢者関係や健康起因による事故リスクに関する最新情報の収集・発信の充実

② イベント

**重点方針：交通事故撲滅に向けた業界が連携した交通安全活動の企画・推進
平成28年度課題**

→会議所の本来機能からの、会議所活動の見直し
<参加型から主催型へ>

➤会議所主催の「交通安全。アクション」を関係団体のご支援により、
新宿で新規実施し、お台場と合せ2本柱化
実績計は、参加37団体<+12>、来場12,000人<+5,100>まで拡大

- ・お台場メガウェブ(4/9・10)
 来場5,700人<+600>
 参加21団体 <+3>・169人<▲12>
 協力43団体 <+3>
- ・新宿西口イベントゾーン(9/16・17) ※前年は半日キャンペーン
 来場6,300人<+4,500>
 参加16団体 <+9>・134人<+106>
 協力41団体 <+34>

②-1 「交通安全。アクション2016」(お台場)実施内容

【開催名称】「交通安全。アクション2016」

【開催趣旨】自動車関連業界が連携するイベントとして、業界に共通する課題である「交通安全」に向けた取り組みをアピールするとともに、広く一般社会の人々を対象とした参加体験型イベントの開催を通じて交通安全意識の高揚と啓発を図る

【目的】家族全員に、交通社会のルールや安全行動の大切さをイベント体験を通じて啓発する

【訴求テーマ】「家族で広げよう 交通安全」

【開催日時】平成28年 4月 9日(土)-10日(日) 11:00~17:00 (両日とも)

【開催場所】東京都江東区青海1丁目 パレットタウン内メガウェブ

【主 催】一般社団法人日本自動車会議所

【後 援】内閣府、国土交通省、警察庁、江東区教育委員会

【協 力】
(順不同)
警視庁、東京湾岸警察署、東京都青少年・治安対策本部、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会
日本自動車車体工業会、日本自動車タイヤ協会、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会
日本自動車輸入組合、日本中古自動車販売協会連合会、日本自動車整備振興会連合会、全日本トラック協会
全国通運連盟、日本バス協会、全国ハイヤー・タクシー連合会、全国自家用自動車協会、日本損害保険協会
全日本指定自動車教習所協会連合会、全国レンタカー協会、日本自動車リース協会連合会、東京都自動車会
議所、全日本交通安全協会、日本自動車教育振興財団、日本二輪車普及安全協会、日本自動車運行管理協
会、自動車用品小売業協会、日本自動車研究所、日本自動車連盟、自動車事故対策機構、首都高速道路(株)
日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会、(有)広報企画、道路交通情報通信システムセンター、
全国盲導犬施設連合会、日本盲導犬協会、イーティエフ(株)、(株)エフエム大阪、三井ダイレクト損害保険(株)
(株)アムラツクストヨタ、(株)ゆりかもめ、東京臨海高速鉄道(株)、東京都交通安全協会
<計43団体・企業>

②-2 実施結果まとめ

■来場者数

備考: ()は前回比

- 来場者数（広報値）: 約 5,700人 (111.8%)
・体験者数（参考値）: 約 8,814人 (81.0%)
・スタンプラリー参加数 : 約 1,000人 (前年同)

■参加団体・スタッフ数

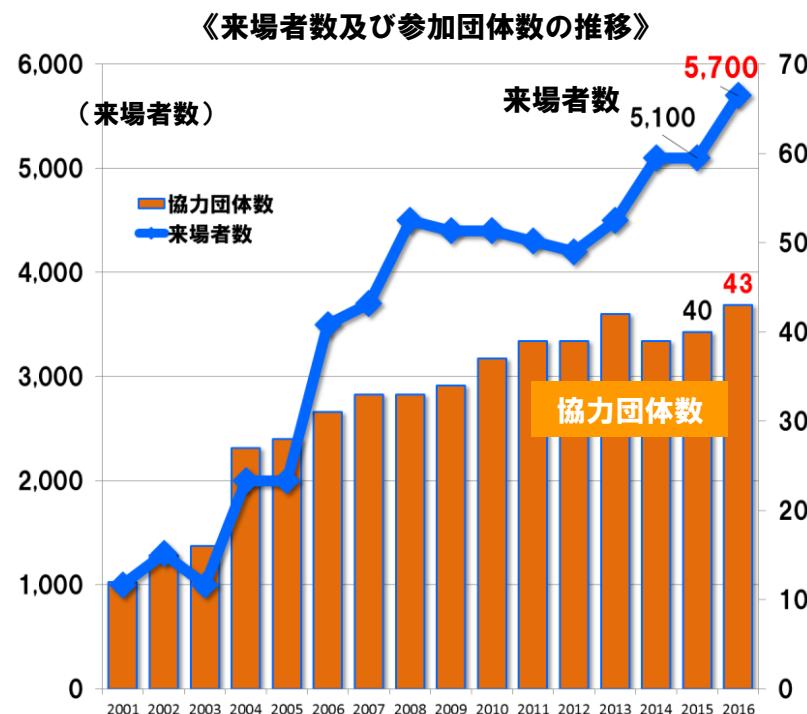
- ・協力団体数 : 43団体 (+3)
・ブース出展団体 : 12団体 (前年同)
・その他協力団体 : 21団体 (+3)
・スタッフ数 : 169名 (▲12)

(2日間述べ人数)

■その他

日本盲導犬協会への募金協力:
8,121円

(2016年実施風景)



②-3 ステージイベントプログラム

① ピエロのタフィーの交通安全 パフォーマンス(広報企画)



② 交通安全○×クイズ・bingo大会 (広報企画)



③ ジャンボかるた大会 (9日(土)のみ)(広報企画)



④ 盲導犬ふれあい教室 (10日(日)のみ)(全国盲導犬 施設連合会、日本盲導犬協会)



⑤ MUJICOLOGY! (ムジコロジー) 研究所(三井ダイレクト損害保険株式会社)



②-4 ブースプログラム

	プログラム名称 (出展団体名)		プログラム名称 (出展団体名)		プログラム名称 (出展団体名)			
1	ライディング シミュレーター ゲンチャレ (日本二輪車普及 安全協会)		6	“てんけんくん” ぬりえ体験コーナー (日本自動車整備 振興会連合会)		11	白バイ乗車体験 9日(土): 東京湾岸警察署 10日(日): 警視庁	
2	おでかけばんだ (日本自動車研究所)		7	自動車運転適性 診断(ナスバネット) (自動車事故 対策機構)		12	自転車シミュレーター 交通安全教室 (東京都青少年・ 治安対策本部)	
3	子ども安全免許証 (日本自動車連盟)		8	首都高パトロール隊・ バイク隊 (首都高速道路)		13	新)セフティー・ ラリーゲーム (共同ブース)	
4	交通安全約束手形 (共同ブース)		9	反射材体験 (全日本交通 安全協会)		14	飲酒疑似体験 ウォーキングゲーム (共同ブース)	
5	俊敏性年齢測定 コーナー ^{クイックアーム タッチ・ステップ グレアボックス (イーティエフ(株))}		10 -1	新)ジグソーパズル (9日(土)のみ): (共同ブース)		10 -2	盲導犬ふれあい広場 (10日(日)のみ): 全国盲導犬施設連合会、 日本盲導犬協会	

②-5 その他共同ブースとイベントプログラム

■共同ブース（総合受付）



●スタンプラリーの景品強化「がちゃがちゃ」追加



(5つ以上体験者・ジャンボかるゲーム・盲導犬募金者に提供)



コインをいれて、ハンドルをまわすとカプセルができます。
いろいろ車の種類は、およそ8種類です。



コイン

■その他プログラム

●飲酒運転根絶 パネルコーナー



飲酒運転交通事故加害者の手記
「贖いの日々」(第50集)



SDD Project賛同アーティスト
メッセージ

●きぐるみ ふれあい



ピテンケンくん



ピーポくん



むじこうう・むじこりん

●メガスクリーンの中継

- ①ステージ中継 ……ステージプログラムの同時放映
- ②ブース中継 ……各ブースプログラムの紹介、
スタッフインタビュー

● BGMを流して楽しい雰囲気を醸成

●参加者アンケートの実際 (200名)

- 高齢者交通安全啓発チラシの受付配布
- 後席シートベルト推進ポスター掲示
(交通安全約束手形)

②-6 「交通安全。アクション2016 新宿」(新規)開催概要

【開催名称】

「交通安全。アクション2016 新宿」

【開催趣旨】

自動車関連業界が連携するイベントとして、業界に共通する課題である「交通安全」に向けた取り組みをアピールするとともに、広く一般社会の人々を対象とした参加体験型イベントの開催を通じて交通安全意識の高揚と啓発を図る。

【開催目的・テーマ】

若者・高齢者を中心に体験を通じて交通社会のルールや安全行動の大切さを啓発する。

【開催日時】

平成28年9月16日(金)・17日(土) 2日間 <16日(金):12:00~17:00・17日(土):11:00~16:00 (各日5H)>

【開催場所】

東京都新宿区西新宿一丁目地先 新宿駅西口広場イベントコーナー

【主 催】

一般社団法人 日本自動車会議所、警視庁新宿警察署

【後 援】

国土交通省、警察庁、警視庁交通部、東京都協 賛】

【協 賛】

飲酒運転させないTOKYOキャンペーン推進委員会

【協力団体・企業】(順不同)

警視庁、警視庁新宿警察署、東京都青少年・治安対策本部交通安全課、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車部品工業会、(一社)日本自動車車体工業会、(一社)日本自動車タイヤ協会、(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会、日本自動車輸入組合、(一社)日本中古自動車販売協会連合会、(一社)日本自動車整備振興会連合会、(公社)全日本トラック協会、(公社)全国通運連盟、(公社)日本バス協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)全国自家用自動車協会、(一社)日本損害保険協会、(一社)全日本指定自動車教習所協会連合会、(一社)全国レンタカー協会、(一社)日本自動車リース協会連合会、東京都自動車会議所、(一財)全日本交通安全協会、(公財)日本自動車教育振興財団、(一社)日本二輪車普及安全協会、(一社)日本自動車運行管理協会、(一社)自動車用品小売業協会、(一財)日本自動車研究所、(一社)日本自動車連盟、独立行政法人自動車事故対策機構、首都高速道路(株)、(一財)首都高速道路厚生会、日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会、(一財)道路交通情報通信システムセンター、NPO法人全国盲導犬施設連合会、(有)広報企画、イーティエフ(株)、(株)エフエム大阪、(一財)東京都交通安全協会、東京都新宿区役所、電動車いす安全普及協会

【計 41団体・企業】

②-7 来場者、協力団体数等

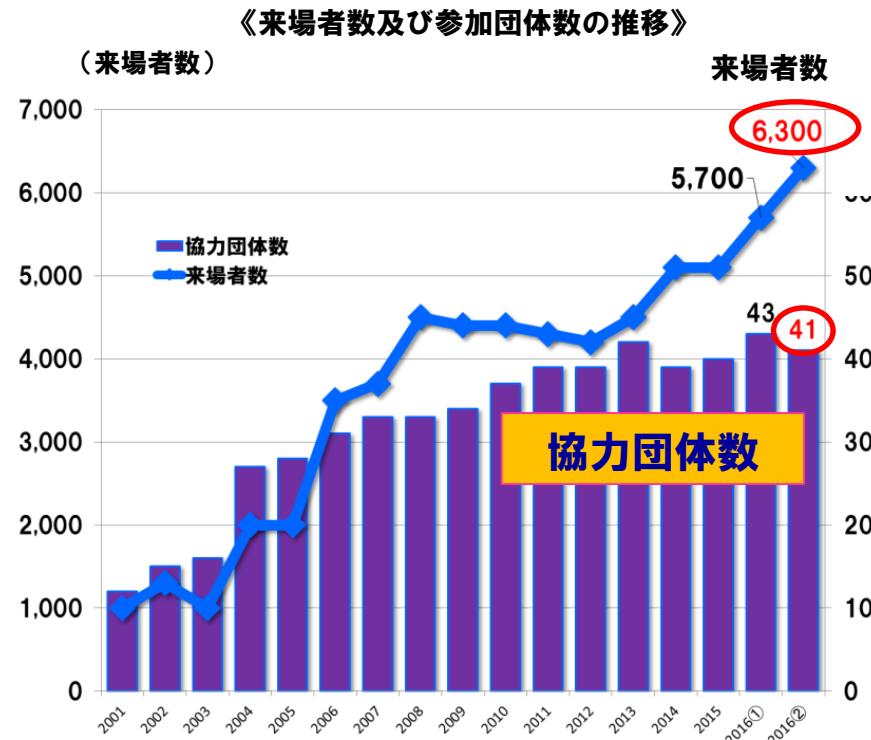
■来場・体験者数 *備考: ()は、4月お台場と比較

- ・来場者数(公表値): 6,300人 (110.5%)
- ・体験者数(申告値): 5,937人 (67.4%)
- ・スタンプラリーゴール数: 854人 (85.4%)
- ・アンケート回答者数: 209人 (105.0%)

■その他

- ・協力団体数 : 41団体 (▲2)
- ・ブース出展団体: 12ブース (同数)
- ・その他協力団体 : 16団体 (▲5)
- ・スタッフ数 : 134名 (▲35)

(2日間述べ人数 会議所含む)



(2016年実施風景)

■新規参加

- ステージ「おおはたれいことべんてんや」(広報企画)



- ブース「電動車いす安全運転のすすめ」(電動車いす安全普及協会)



- ゲスト参加「キャンパスクイーン」(ハウス食品グループ)



②-8 プログラム ステージ

●ステージ (参加型プログラム)

①ピエロのタフィーのグリーティング(巡回) (16日(金)のみ) (広報企画)



②おおはたれいことチンドン屋集団「べんてんや」 (17日(土)のみ) (広報企画)



③ 交通安全クイズ・bingo大会 (広報企画)

④盲導犬ふれあい教室 (17日(土)) (全国盲導犬施設連合会)

⑤ゲスト出演キャンパスクイーン による交通安全運動の紹介 (ハウス食品G)



②-9 プログラム 協力団体・共同ブース

	プログラム名称 (出展団体名)		プログラム名称 (出展団体名)		プログラム名称 (出展団体名)			
1	首都高安全 広報隊 (首都高速道路)		5	ライディングシミュ レータ&ゲンチャレ (日本二輪車普及 安全協会)		9	16日(金)“てんけん くん”ぬりえ体験 コーナー(日本自動 車整備振興会 連合会)	
2	白バイ搭乗体験 16日(金)(警視庁 17日(土)(警視庁 新宿警察署) 両日(新宿区役 所)		6	自動車運転適性 診断 (ナスバネット) (自動車事故 対策機構)			17日(土)反射材 効果体験コーナー [†] [日本自動車連盟 (JAF)]	
3	歩行者シミュレー タ安全教室 (東京都青少年・ 治安対策本部)		7	俊敏性測定「あな たの敏捷性は何 歳?」 (イーティエフ)		10	16日(金)安全 教室ジグゾーパ ズル(共同)	
4	電動車いす安全 運転のすすめ (電動車いす 安全普及協会)		8	交通安全約束 手形(共同)		11	飲酒疑似体験 ウォーキング ゲーム (共同)	

②-10 プログラム スタンプラリー・飲酒運転根絶パネルコーナー等

●スタンプラー



●総合受付 (スタンプラリー スタート&ゴール・ アンケート記入場所)



スタンプラリーの景品の一部(ガチャガチャ)



●ゲスト出演 (メガシャキ飲料:ハウス食品グループ)



●きぐるみ ふれあい ピーポくん



●飲酒運転根絶 パネルコーナー



飲酒運転交通事故加害者の手記 「贖(あがない)の日々」 (東京都交通安全協会)

飲酒運転根絶パネルコーナー
SDD Project(ストップ・ドランク・ドライブ プロジェクト)
賛同アーティストメッセージ(エフエム大阪)

③ 支援・協賛活動

重点方針：交通事故撲滅に向けた業界が連携した交通安全活動の企画・推進
<平成28年度課題>

⇒啓発活動の効率化と協賛ニーズの再検討

<次年度に向けた課題>

- ⇒・チラシ、ポスター対応団体・企業のサポート
- ・協賛ニーズ再検討の継続
- ・敏捷性測定機器の活用促進による高齢者対策の充実

③-1 「交通安全啓発 ポスター・チラシデザイン」の活用

■今期より、「自動車会館・交通安全ポスター・チラシデザインコンテスト」応募作品より、任意に作品を選択し、必要なイベントへのポスター・チラシのデザインとして活用できるように変更

- ①今年度デザインデータは、11月初旬に配布済
- ②チラシ裏面に記載可能である主要な交通事故の前年実績データ(全国)は、汎用性を高めた内容・デザインとし、来年2月末日に配布予定

■デザインデータ申込会議所・団体 [8会議所+2団体が活用]

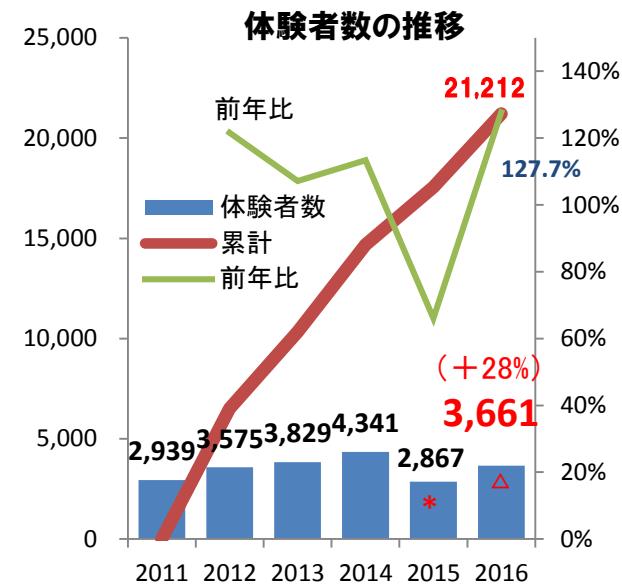
No	申込団体	使用期間	目的	用途	数量 (チラシ・ポスター 枚)	使用デザイン
1	愛知県自動車会議所	28. 4.1-29.3.31	交通安全活動	チラシ	1,500	⑥後席シートベルト
		28. 4.1-29.3.31	交通安全活動	チラシ	1,500	⑦ご近所こそ、油断大敵
2	福島県自動車会議所	28.9.1-29.8.31	各種イベント及び街頭検査で配布	(*ポケットティッシュ)	*10,000	③家族で広げよう交通安全
		28.7.1-28.8.31	関係団体へ配布	チラシ・ポスター	13,000・50	③家族で広げよう交通安全
3	大阪自動車会議所	28.9-29.8	秋季交通安全週間における啓発活動	チラシ	6,000	⑥後席シートベルト
		28.12.-29.1	高齢者交通安全啓発活動	チラシ	6,000	16全24
4	警視庁東村山署	28.4-10	交通事故防止啓発	(電子看板にて)	-	⑦ご近所こそ、油断大敵
5	神奈川県自動車会議所	28.5.1-29.3.31	都筑区	デジタルサイージ(M'sビジョン)	-	②③家族で広げよう交通安全
		28.5.1-29.3.31	都筑区	上記&チラシ・ポスター	10,000・<60>	①④⑤飲酒根絶
		28.5.1-29.3.31	都筑区・各事業所・安協	上記&チラシ・ポスター	0,000・<100>	⑦ご近所こそ、油断大敵
6	静岡県自動車会議所	28.7.1-28.10.31	交通安全運動	チラシ・ポスター	0,000・<100>	③家族で広げよう交通安全
7	大分自動車会議所	28.11.1-2.28	大分市役所内施設広告	ポスター	<1>	②家族で広げよう交通安全
8	青森県自動車団体連合会	28.10-29.10	会員団体等に配布し交通安全推進に活用	チラシ・ポスター	6,000・<100>	③シートベルト着用推進
9	兵庫県自動車整備振興会	28.11-12	兵庫県警察各市町村と共に活用	チラシ	60,000	⑦ご近所こそ、油断大敵
10	秋田県全自動車協会	28.12.1-19.3.31	運輸支局が行う街頭検査において配布、他	チラシ	5,000	16シートベルト①

③-2 俊敏性測定機器(クイックアーム)の活用

全国自動車会議所の交通安全啓発活動への貸し出し(8会議所、のべ12回) (当会議所含む
平成28年12月8日現在)

■ 体験者数:約3,700人<+800>の活用 (前年比+28%)

No.	借用日	会議所名	イベント名	場所	主催者	会議所位置づけ
1	4/9(土) 4/10(日)	当会議所	アクション2016	メガウェブ	当会議所	主催
2	6/11(土) ~ 6/12(日)	岐阜県	マイ-点検フェア2016	マーサ21	岐阜県自動車整備振興会	協力
3	9/3(土)	福島県	第9回バスまつり	福島駅及び街なか広場	福島県バスまつり実行委員会	協賛
4	9/16(金) ~ 17日(土)	愛知県	第10回自動車なんでも無料相談室	金山連絡橋イベント広場	愛知県自動車会議所	主催
5	9/16(金) ~ 17日(土)	当会議所	アクション2016 新宿	新宿西口広場イベントコーナー	当会議所・新宿警察署	主催
6	9/22(木)	高知県	第26回交通安全ひろば	高知県帯屋町中央後援	交通安全ひろば実行委員会	参加
7	9/24(土)	三重県	みえ交通安全・環境フェア2016	MieMu三重県総合博物館	三重県自動車会議所	主催
8	9/25(日)	岐阜県	第+A12+O12	高山市役所	高山市公共交通活性化協議会	協力
9	10/9(日) ~ 10/10(月)	福島県	くるま点検フェア2016	あづま運動公園	東北運輸局運輸支局及び県自動車適正使用推進協議会	協力
10	10/15(土) ~ 10/16(日)	富山県	「とやま環境フェア2016」	富山産業展示館(高岡テクノドーム)	とやま環境フェア開催委員会	協力
11	11/6(日)	岐阜県	中津川のりものふれあい広場	東美濃ふれあいセンター前広場	岐阜県中津川市	協力
12	11/9(水) ~ 11/10	神奈川県	第38回自動車なんでも相談所	横浜駅東口 新都市プラザ	神奈川県会議所	主催



備考: * 2015年は秋田県会議所が国交省東北運輸局より借用開始
△2016年はアクション新宿開催追加で増加

福島県自動車会議所 第9回バスまつり(9. 3)



岐阜県自動車会議所 第5回のりものフェスタinたかやま(9. 25)



平成28年度 委員会・啓発イベント実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
イベント 平成27年度		★5/16・17 交通安全。 アクション (お台場)		☆7/11 後席シート ベルト着用 C.P (足柄)		9/29☆ 後席シート ベルト着用 C.P (羽生)			★12/3 飲酒運転 根絶C.P (新宿)			
啓発チラシ・ ポスター作成		○6/3 後席シート ベルト着用案内	△7/29ポスター コンテスト募集			▲9/25会館交通安全キャンペーン ○10/1 高齢者安全案内						(会員研修会●3/8)
(委員会、等)	●3/24交通安全 委員会兼担当者会		■7/10ご担当者 反省会	●9/8交通安全 委員会								●3/15 交通安全委員会兼 担当者会議(事前報告)
イベント 平成28年度 実績	★4/9・10 交通安全。 アクション <お台場>				★9/16・17 交通安全。 アクション <新宿>		【参加から主催】へ変更					
啓発チラシ・ ポスター推奨月間 案内	シートベルト(4~5月連休)	シートベルト着用(7~10月)	△7/ポスター コンテスト募集	「家族で守ろう 交通安全」(年間)	▲10/12 表彰～(新デザイン)	飲酒運転根絶(12月～年始)	高齢者(11～12月)					
(委員会、等)	■4/27 アクション ご担当者会議 (実績報告)	■7/5 アクション ご担当者会議 (事前説明) 兼会員研修会	■9/6 アクション ご担当者会議 (事前報告)	■10/12 アクション ご担当者会議 (実績報告) 兼会員研修会	●12/8 交通安全委員会 ご担当者会議 (事前報告)							

2. 平成29年度 活動計画（案）

1. 平成29年度 事業計画（案）まとめ

①委員会・会員研修会

課題：最近話題に上による機会が多くなった高齢者関係や健康起因による事故リスクに関する最新情報の収集・発信の充実

- ⇒・最新事情に精通した専門講師による会員研修会開催
- ・委員会での事故実績確認は期末1回とし期中は委員の知見を深める研究会開催

②イベント

**課題：・来場者の特性に合致した効果的対応
・参加スタッフの負担を考慮した会場・時期の見直し**

- ⇒・お台場と新宿の時期を入れ替え、内容も特徴付け
- ・新宿（4月）：高齢者の気付きを促す「反射神経確認機器」等の重点設置
- ・お台場（9月）：家族で交通安全を話し合う機会となるよう、楽しめる多種多様なブース・機器の設置

③支援・協賛活動

**課題：・チラシ、ポスター作成対応団体・企業のサポート
・協賛ニーズ再検討の継続
・敏捷性測定機器の活用促進による高齢者対策の充実**

- ⇒・従来の統一完成品の提供、オリジナル発注との2方式の併用化
- ・協賛は、漸次低減の方向で引き続き調整
- ・敏捷性測定機器は、活用対象団体の拡大と追加機器の購入検討

2. 平成29年度 委員会・啓発イベント計画（案）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
イベント 平成28年度 実績	★4/9・10 交通安全。 アクション <メガウェブ>					★9/16・17 交通安全。 アクション <新宿>						
啓発チラシ・ポスター 推奨月間案内		「交通安全」(年間)		△7/ポスター コンテスト募集			▲10/12 表彰～(新デザイン)		飲酒運転根絶(12月～年始)			
(委員会、等)		シートベルト(4～5月連休)		シートベルト着用(7～10月)				高齢者(11～12月)				●3/ 交通安全委員会 兼アクション担当者会議
イベント 平成29年度 計画(案)	★4/ 交通安全。 アクション <新宿>		<・来場者の特性に合致した 効果的対応 ・参加型スタッフの負担を 考慮した会場・時期の見直し>		★9/ 交通安全。 アクション <お台場>							
啓発チラシ・ポスター 推奨月間案内		「交通安全」(年間)		△7/ポスター コンテスト募集			▲10/ 表彰～(新デザイン)		飲酒運転根絶(12月～年始)			
(委員会、等)		シートベルト(4～5月連休)		シートベルト着用(7～10月)				高齢者(11～12月)				●3/ 交通安全委員会 兼アクション担当者会議

以 上